

ジェンダー視点から読み解く

【3回講座】

メディア・リテラシー講座

コロナ禍で在宅時間も増え、私たちが最新の情報を求めて使用するインターネットの利用時間が圧倒的に増加しました。ニュースをじっくり読むようになった、という方もあるかも知れません。「フェイクニュース」と呼ばれるものも含め様々な情報があふれるメディア社会を主体的に生きるためには、日常のメディアとどう向き合っていけばいいのでしょうか。3回の講座では、メディアとは何か、メディアが日々伝えるものの考え方をジェンダーの視点から読み解くために、参加と対話のワークショップで考えます。

参加費
無料

10/16

メディア・リテラシーとは

メディア・リテラシーについて基礎から学びます。ワークショップでは、自分自身のメディアとのつきあい方を振り返り、メディア社会について理解を深めます。

10/23

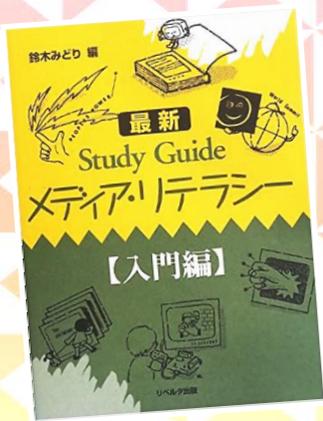
CMをジェンダーの視点から読み解く

身近にあるCMが伝えるものの考え方を多面的に読み解くために、視点と方法をワークショップで学びます。

10/30

ニュース報道の見方、つきあいかた

事実をそのまま伝えているように見えるニュース報道も、入念に構成されています。ニュースを読み解くポイントを学びます。



講師

NPO 法人

FCT メディア・リテラシー研究所 西村 寿子さん・田島 知之さん

1977年創設以来、メディア社会を生きる市民のエンパワメントをめざして、メディア分析調査やメディア政策への提言、研修セミナー開催、市民企画講座の企画協力などに取り組む。

日程 10月16日・23日・30日の土曜日、13:30～15:30
対象 テーマに関心のある方 30人 < 先着順 >
保育 10人(1歳～就学前まで) 無料・要予約
申込み 9月3日(金)9:00～ 電話または窓口、センターHPで受付
宝塚市立男女共同参画センター (0797-86-4006) へ

感染予防対策実施中



館内換気



館内消毒



お席の間隔

宝塚市立男女共同参画センターでは、新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに沿って講座・相談等を開催致します。ご利用にあたっては随時HP等でご確認の上ご協力をお願いいたします。

- 当日体調の悪い方、体温が37.5℃以上ある方はご参加いただけません。あらかじめご自宅で体温をチェックしてからご来館ください。
- 参加される方はマスクの着用をお願いいたします。
- 利用時は、適宜手洗い・手指のアルコール消毒にご協力ください。

主催 宝塚市立男女共同参画センター・エル

指定管理者

NPO 法人 女性と子どものエンパワメント関西

宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階

電話：0797-86-4006 FAX：0797-83-2424

<http://www.takarazuka-ell.jp/>

(駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください)

ホームページ

